

事務事業名		指定管理者制度事務		目標設定日	平成28年3月1日
総合計画体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	部・局	総務部
	政策	07	持続可能な財政運営の推進	課・室	政策情報課
	施策	01	計画的な財政運営	係	行政管理係
予算体系	会計	ゼロ予算事業		内線電話	401
	款	—	予算措置なし	実施計画	
	項	—	—	—	
	目	—	—	実施期間 平成17年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	施設の利便性と住民福祉の増進が図られる。
	現状・課題	指定管理者制度導入施設が46施設、そのうちB評価が2施設ある。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	地方自治法、中野市指定管理者制度に係る運用指針		
事務事業概要	公の施設への指定管理者制度の導入適否から指定管理者の選定、指定の適否、評価等を行う。			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	指定管理者制度導入施設		45施設	
	指定管理者選定委員会の開催		2回	

事務インプットコスト	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円			
		補正予算	円			—
		合計	円	0	0	0
	決算（見込）額 A			円		—
	財源内訳 <small>H28は予算額</small>	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
	一般財源		円	0	0	0
職員数	正規職員	人	1.16	0.89	0.84	
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円	7,668,760	5,883,790	5,553,240	
総事業費 A+B		円	7,668,760	5,883,790	5,553,240	
市民1人当たりコスト		円	173	134	127	

成果指標	アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
施設利用の増加 （全22指定管理者）	目標		7	7	7
	成果		7	8	—
導入施設の黒字経営 （全22指定管理者）	目標		15	15	15
	成果		15	15	—
成果指標と目標値の設定理由	市民ニーズに効果的・効率的に対応し、経費の削減等を図る管理運営している施設を増やしていくため。				

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	指定管理者と行政の連絡調整を図り、課題に対して共に取り組む。						

